



©Kaori Nishida

～鈴木大介さんよりメッセージをいただきました～

コロネットの豊潤で温かな響きでお聴きいただきたいクラシック・ギターの繊細にして情熱的なサウンド、今回は普段からとても親しくしている、日本が世界に誇る3人の精鋭＝仲間たちとともに、ソロあり、アンサンブルありの盛り沢山のプログラムをお届けできることをとても楽しみにしています。

ギターは1台でも“小さなオーケストラ”なのですが、デュオやカルテットになると、バッハやラヴェル、そしてビゼーの作品など、古今東西の名曲を奏でられてしまうところが魅力です。ギター・アンサンブルの多彩な音色を駆使して紡ぎ出される広がりのあるサウンドは、原曲から新しい魅力を引き出すとともに、弦楽合奏やピアノ独奏、フルオーケストラなど、あらゆる音像絵巻の極致をくまなく描き出す変幻自在なユニットであることを味わっていただけることでしょうか。

葵姫さんの情緒溢れる絶美の調べ、奏一くんの眼を見張るばかりの超絶技巧、康司くんのいつまでも包まれていたい詩的な歌心、さて、僕はどうしたらいいのかな…!?と追い詰められて何か知らない自分が出てくるかもしれません。素晴らしいホールと最高の仲間たちとのアンサンブルに、もう期待と喜びしか思い浮かびません。

どうか皆さまこの至福の機会をお見過ごしありませんようお願いいたします!!